



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 28 年 6 月 30 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町 7 丁目 5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

木育教室『木育ってなんだろう？～魚箱トレイを作ろう！』に協力しました

～平成 28 年度市民学園講座「子どもチャレンジ」

【概要】

釧路森林資源活用円卓会議は、地元産材の PR の取組みとして、釧路市生涯学習センター（まなぼと幣舞）で小学 4 年～6 年生を対象とした木育教室（主催 一般財団法人釧路市民文化振興財団）に協力しました。

- 日 時 平成 28 年 6 月 25 日（土）9:30～12:00
- 場 所 釧路市生涯学習センター（釧路市幣舞町 4-28）



【実施内容】

地元産のトドマツ材を使った木工と、木育のお話を組み合わせた活動を実施。今年の木工作は魚箱をモチーフにした「魚箱トレイ」。昨年に引き続き、塗装体験を組み込みました。

講師は釧路建具家具生産協同組合を中心としたメンバーで、説明者はテンネル家具建具工業の梅上昇さんです。

トレイのサイズにカットしてあるトドマツ部材に、子どもたちが赤・青・緑・黒・ピンクなどの水性塗料と好きなステンシル材料を選んで塗装します。別途ベニヤ板で練習してから本番に挑戦したので、上手にステンシルできました。

装飾したあと、北海道認定の木育マイスターである丸善木材の鈴木憲太郎さんが、身の回りにある木製品のこと、釧路管内の木がどのようにして切られ、加工されて、どれだけ多くの人の手によって製品になっているのかを学ぶ木育教室を実施し、子どもたちに木の大切さを伝えました。

その後、木工を再開。金づちと釘を使ってトレイを組み立て、紙やすりで磨きます。最後に、魚介類のパーツの貼り付けや、アルファベットのパーツで自分の名前などの貼り付け、ハンコを使ったデコレーションで完成させました。



- ▲ (上) 集合写真「上手にできました！」
- (中) 木育マイスターによる木育のお話
- (下) 真剣な作業風景

講師：釧路建具家具生産協同組合（テンネル家具建具工業（梅上）、一色建具製作所（中野）、小関建具家具製作所（小関）、玉垣木工（中田）、得地ファニチャ工業（成田）、釧路建具（遠藤）、北海ハウス（政也）、組合事務局（永田））、釧路工業技術センター（瀧本）、釧路市（農林課：板垣、産業推進室：勢旗）

<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。

「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

(担当) 勢旗 博貴

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972